

## 令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立第四中学校 校長 難波 浩明

## 1 学校教育目標

自ら学ぶ人  
心のひろい人  
たくましく生きる人

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- (1) 読書活動を通して、読書意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。  
(2) 多様な資料から目的に応じた資料を選び、効果的に活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。  
(3) 望ましい図書館利用態度や活用技術を高める。

## 3 学校図書館の現状（令和3年度末）

|        |   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|--------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 蔵書状況   | ① 蔵書数 16316 冊（蔵書基準冊数 15200 冊）／ 蔵書率 107.3%（前年度 105.9%） |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|        | ② 新規購入図書 654 冊 / 廃棄図書 440 冊 / 増減冊数 214 冊              |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 分類     | 総記0類  | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 2%  | 2%   | 8%   | 8%   | 9%   | 4%   | 2%   | 12%  | 11%  | 37%  |
| *国基準   | 6%  | 5%   | 16%  | 10%  | 15%  | 6%   | 5%   | 8%   | 6%   | 23%  |
| 利活用の状況 | ② 開館時間：13：05～13：20（前年度からの変更 あり・なし）                    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|        | ② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 2.4 冊（前年度：0.2 冊）                   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|        | ③ 学校図書館利用率 393.6%（前年度： %）                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |

## （令和4年度末）

|        |  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 蔵書状況   | ① 蔵書数 16,778 冊（蔵書基準冊数 14,880 冊）／ 蔵書率 112.8%                                |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|        | ② 新規購入図書 1,213 冊 / 廃棄図書 751 冊 / 増減冊数 462 冊                                 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 分類     | 総記0類   | 哲学1類 | 歴史2類 | 社会3類 | 自然4類 | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類 |
| 蔵書構成割合 | 2%   | 2%   | 9%   | 8%   | 9%   | 4%   | 3%   | 12%  | 12%  | 37%  |
| *国基準   | 6%   | 5%   | 16%  | 10%  | 15%  | 6%   | 5%   | 8%   | 6%   | 23%  |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：13：05～13：20 放課後17：00まで 前年度からの変更 <input checked="" type="checkbox"/> |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|        | ② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 5.6 冊（前年度末：2.4 冊）                                       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|        | ③ 学校図書館利用率 503.0%（前年度末：393.6%）   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

|   |   |  |
|---|---|--|
| 第1学年  | ①これまでの読書習慣を継続させながら、読書に親しむ態度を育てる。<br>②調べ学習において、図書館資料を活用して必要な情報を収集できる能力を養う。<br>③図書の借り方や扱い方などのしくみを知り、正しく利用する態度を養う。                                   |  |
| 今年度の成果目標  |   | 達成基準   |
| ①学校図書館を利用して、継続した読書ができる。<br>②SDGSについての学習や校外学習の事前学習、調べる学習コンクールなどにおいて、図書館の資料を活用して探求活動を進めることができる。<br>③図書館の利用の仕方について、基本的な知識を身につける。 |   | ①第1学年の生徒一人あたりの年間貸出し平均冊数前年度比50%増<br>②校外学習事前学習課題提出率、調べる学習コンクール参加率100%<br>③第1学年生徒の学校図書館オリエンテーション受講率100% |
| 目標達成状況  | ① 図書館の人数制限の緩和や学級文庫の工夫により、平均冊数前年度比50%増を達成できた。<br>② 校外学習の事前学習や総合的な学習の調べ学習において 図書館の資料を全クラスで活用できた。<br>③ 4月の時点では、図書館支援員が不在であったため、司書の資格をもった教員が全クラス実施した。 |  |

|   |  |
|---|--|
| <b>第2学年</b>   | ①さまざまな図書に興味をもち、幅広く読書に親しむ態度を身につける。<br>②興味、関心のある分野について、自ら資料や情報を収集する力を培う。<br>③分類を理解し、読書や学習に学校図書館を活用しようとする態度を養う。 |
| <b>今年度の成果目標</b>   | <b>達成基準</b>  |
| ①学校図書館を利用して、継続した読書ができる。<br>②図書館の資料を活用して、校外学習の事前学習や進路学習において、探求的な学習に取り組むことができる。<br>③図書館の仕組みについて理解し、必要に応じて活用することができる。                              | ①第2学年の生徒一人あたりの年間貸出し平均冊数前年度比50%増<br>②進路学習においての課題、校外学習の事前課題提出率100%<br>③図書館を活用する授業の実施、全教科を通して10回以上              |
| <b>目標達成状況</b>   |  |
| ① 図書館の人数制限の緩和や学級文庫の工夫により、平均冊数前年度比50%増を達成できた。<br>② 進路学習や校外学習の事前学習において、図書館の資料を十分活用でき、全員が課題を提出した。<br>③ 各教科で、図書館の蔵書を活用することができたが、図書館で行う授業は基準に届かなかった。 |  |
| <b>第3学年</b>   | ①幅広い読書に親しみ、考えを深める態度を身につける。<br>②自分に必要な情報を収集し、課題解決を図り、学習や自己の進路選択に役立てようとする態度を養う。                                |
| <b>今年度の成果目標</b>   | <b>達成基準</b>  |
| ①様々な種類の本に興味をもち、読書の幅を広げることができる。<br>②修学旅行の事前学習で、図書館資料を活用して必要な情報を収集し、活用することができる。<br>③自身の進路選択に必要な情報を収集し、活用することができる。                                 | ①第3学年の生徒一人あたりの年間貸出し平均冊数前年度比50%増<br>②事前学習課題提出率100%<br>③図書館を活用する授業の実施、全教科を通して10回以上                             |
| <b>目標達成状況</b>   |  |
| ① 図書館の人数制限の緩和や学級文庫の工夫により、平均冊数前年度比50%増を達成できた。<br>② 修学旅行の事前学習において、図書館の資料を十分活用でき、全員が課題を提出した。<br>③ 各教科で、図書館の蔵書を活用することができたが、図書館で行う授業は基準に届かなかった。      |  |

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

| <b>取組計画・方針</b>   | <b>成果・効果</b>  |
|--|---|
| <b>【蔵書・配架等に関すること】</b><br>(1) これまで以上に、全蔵書のバランスのとれた新規図書の購入を図る。<br>(2) 探求活動で活用しやすいように、レファレンスブックなどを充実させる。  | (1) 生徒の希望図書を取り入れ、生徒にとって魅力ある蔵書構成となった。<br>(2) レファレンスブックの充実を図るとともに、支援員が丁寧にサポートした。                                    |
| <b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b><br>(1) 学校図書館オリエンテーションでは、資料作成、実施を支援員と連携・協働で行う。<br>(2) 委員会活動において、図書だよりや掲示を通して、新着本の紹介などの活動を協働で行う。<br>(3) 特設コーナーを活用した情報の提供等を支援員と検討して取り組む。 | (1) 4月の時点では、正式な支援員の方が未配置だったため、国語科の司書教諭が、オリエンテーションを行った。<br>(2) 支援員の方が時期や様々なテーマに応じたコーナーを設け、生徒が自ら本を手に取りたくなる工夫を行っていた。 |
| <b>【その他】</b><br>(1) 4階のエレベーターホールに学校図書館の魅力を伝える掲示を定期的に行う。  | (1) 支援員さんが中心となり、廊下やエレベーターホールの壁面に、季節感のある展示やテーマ展示を行い、生徒たちに対して、本への興味・関心を高めていた。                                       |

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

新型コロナウイルス感染症が少しずつ収束してきたことに伴い、前年度に比べ、学校図書館の人数制限を緩めていくことが可能となり、活用率も高まっていった。しかし、完全に人数制限がなくなっていない状況であったことを踏まえ、図書館担当教員と図書館支援員が協議し、循環型の学級文庫を各クラスに設置し、本の貸し出し冊数の増加に努めた。

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

学校の生徒数が約600名いることから、人数制限を設けての学校図書館の活用については、感染症防止の観点から一定の理解をいただいた。また、学校が、文庫本セットを各学級に配布し、学校図書を活用率を高める工夫を積極的に行ったことについては、肯定的な評価をいただいた、図書館内はもとより、図書館外の廊下や掲示板を有効に活用し、学校図書館の魅力を伝えていたことについても多くの評価があった。